

科 目 名
<b>美術概論</b> <b>Introduction to Fine Art</b>

1年 前期 2単位 選択

永 田 郁

## 概 要

本講義では西洋美術における名画、特にルネサンス以降の絵画の傑作を取り上げ、そこに現れる様々なイメージ、つまり言葉ではない「非言語的な」表現に込められた意味内容や象徴性を読み解いていく。美術史研究に必要なイメージの読み解きに関わる方法論を理解し、実際の美術作品の見方・読み方を具体的に解説する。

## 目 標

美術史研究に必要な基礎的な知識・方法論を理解し、美術史的なものの見方を養いたい。

## 授業計画

- ① 総論：イメージを読む～名画の見方一読み方～
- ② 中世～初期ルネサンス絵画
- ③ 初期ルネサンス絵画
- ④ 盛期ルネサンス絵画(1)
- ⑤ 盛期ルネサンス絵画(2)
- ⑥ ネーデルラント絵画・北方ルネサンス・マニエリスム
- ⑦ バロック絵画(1)
- ⑧ バロック絵画(2)
- ⑨ 18～19世紀、ロココ絵画～新古典主義と革命期の美術
- ⑩ ロマン主義
- ⑪ 19世紀～世紀末絵画

## 評価方法

期末の定期試験と出席状況による評価。

## 教 材

授業は配布プリントおよびスライドにより進める。

参考文献：若桑みどり『イメージを読む』（ちくま学芸文庫）